



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1995・96年度国際ロータリー・テーマ 国際ロータリー会長 ハーバート・グラハム・ブラウン



**Act with Integrity
Serve with Love
Work for peace**

〈本日のプログラム〉

第 402回 平成 8年 3月 15日(金)

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「 それこそロータリー 」
3. 食 事
4. 会 長 の 時 間
5. 幹 事 報 告
6. 各 委 員 会 報 告
7. 会 員 卓 話 加藤仙之君
8. 点 鐘

会 長 藤 堂 孝 一
副 会 長 斎 藤 芳 夫
幹 事 福 井 輝 文
会 計 中 武 靖 雄
会 議 委 員 長 垂 水 敏 雄

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)
例会場 ホテル神宮寺 ☎0985-73-0015
事務所 ☎880-02佐土原町大字下田島7912
(株)福井工務店内☎0985-73-0291

第401回例会記録

(1996. 3. 8)

☆会長の時間

藤堂孝一君

皆さん今晚は、本日は第401回例会です。ところで、現在会員数が32名です。1名の例会欠席は、クラブの出席率を約3%下げることになります。この点を十分考えていただき、極力欠席されないようにお願いいたします。

3月5日に宮崎RCの例会で職業奉仕賞の贈呈式があり、職業奉仕委員長の大野高志君と出席しました。例会場は宮崎観光ホテルの華麗な1室で、結婚式場のような雰囲気でした。当日の例会プログラムは16項目ありましたが、1時間できちんと終了しました。

私どものメインテーブルに、宮崎RC名誉会員の宮崎市長津村重光氏・(株)内村商店取締役社長内村秀祐氏・増田吉郎氏が同席され、和やかに談笑しておられる姿を見て微笑ましく思いました。

宮崎RCは毎年、職業を通して地域社会に貢献した個人・法人に職業奉仕賞を贈っていますが、今回は本県で50年間新聞記者として活動されてきた「鎌田安夫氏」が受賞されました。

高鍋RC創立20周年記念式典が4月14日(日)に同町中央公民館で開催されますが、佐土原RCとしては隣接クラブの関係もありますので、全員登録をしたいと考えています。(登録料1人1万円)

また、3月17日(日)の都城中央RC創立10周年記念式典及び3月27日(水)の都城西RC創立20周年記念式典には、当クラブからそれぞれ2名登録がしてあります。会長・幹事が出席できない場合は、ご都合のつく方をお願いしたいと思います。

来週(3月10日~16日)は世界ローターアクト週間です。PG岩沢委員長より、ローターアクトに因んだ行事を計画するように要請がありましたが、当クラブはローターアクトを未結成のため、特別な関連行事は行いません。

☆幹事報告

福井輝文君

1. 例会変更通知

*宮崎北RC 3月20日は休会

*都城中央RC 3月21日の例会を、
3月17日に変更

創立10周年記念式典

シブジュール 13:00~15:20

式典 16:00~17:00

祝宴 17:30~19:00

*小林RC 3月20日は休会

" 3月27日 18:30
ガーデンベルズ小林

*都城RC 3月22日 12:30
都城吉之元町

国有林16152 林小班

*都城西RC 3月27日

創立20周年記念式典

式典 13:00~14:00 中山荘

講演 14:10~16:00 "

祝宴 16:20~18:20 "

*宮崎北RC 3月27日 7:00
神宮会館
" 4月3日 18:00
高岡町 天ヶ城公園

2. 親睦委員長からの伝言ですが、3月29日の例会は、『観桜会』になっていますので、全員ご出席をお願いいたします。

また、3月21日(木)に佐土原RCゴルフコンペを予定しています。

多数のご参加をお願いします。

☆出席報告

委員長 恒吉正志君

会 員 数	32名
H C 出席者数	26名
欠 席 者 数	6名
出 席 率	81.3%
メークアップ者数	3名
修 正 出 席 率	90.6%
欠 席 者 名	池田・郡司・徳丸

☆社会奉仕委員会

より

委員長 伊東忠寛君

3月22日(金)の例会プログラムで、社会奉仕委員会を開催することになっています。当クラブもやがて創立10周年を迎えようとしていますが、社会奉仕委員会活動はどれも単発で終わってしまう傾向があるようです。このあたりで、何か継続的な活動計画を立てる必要があると思います。皆さんのお智恵をいただ

て、次年度以降の長期的な社会奉仕活動計画を策定したいと考えます。当日は皆様いろいろなアイデアを持ち寄ってくださいようお願い申し上げます。社会奉仕には、地域のニーズに関する情報収集が先決であります。そのためには、町役場、警察派出所などが情報源として最適ではないかと思われます。

皆さんの周辺で、ロータリーの社会奉仕活動を必要とする事柄があれば、是非お聞かせください。

地域社会のため永年に亘って奉仕活動をされて来た方への、『社会奉仕賞』の創設も検討していただきたいと思います。

☆会員卓話

齋藤芳夫君

本日は、皆さんも日頃から関心をお持ちの問題であります、地球的規模での環境破壊について考えてみたいと思います。

はじめに現代社会の特質を挙げてみますと、次のようなものがあります。

1. 科学技術の発達

産業革命以後、科学技術は目覚ましい発達を遂げました。オートメーション化による大量生産に移りました。

2. 情報化社会

情報化の進展は、今やマルチメディア、インターネットの時代になって来ました。情報を自分のものとして取捨選択する時代となりました。

3. 核家族化と高齢化

日本の平均家族は2.9人とされます。(戦前は4.5人)

20世紀には3人で1人の高齢者を扶養しなければならなくなります。

4. 国際化

日本人が国外に行く数が年間1200万人～1500万人、外国人が日本に来る数が年間400万人～500万人だそうです。国際交流の時代です。これからは国際的な視野で物事を考えなければなりません。『グローバル・コミュニティ』

5. 環境破壊

国内だけの問題でなく、地球環境の保護の立場から、環境破壊の問題に真剣に取り組まねばいけません。

○環境破壊とは生態系の破壊であります。

無機物から有機物に、有機物から無機物に循環していく過程を、生態系のシステムと言います。

この生態系が自然の状態であれば良いのですが、環境破壊によってこれが狂って来るのです。その原因は公害ですが、大きく分けて、産業廃棄物と家庭廃棄物による公害があります。このほかに、土地開発に伴う公害などもあります。産業廃棄物は、大量生産と大量消費によって生ずる副産物です。

ハイテク産業のシリコンを製造する過程で、洗剤にトリクロロチンを使用しますが、これが地下水に浸透して有害な物質を発生している実例があります。過程廃棄物としては、毎日出るゴミや廃油・洗剤の排出などがあります。

○環境（自然）破壊の主なもの

1. 地球温暖化

自動車の排気ガスや工場の煙突からの排煙に含まれている二酸化炭素などの温室効果ガスによって、地球の気温

が高まり、自然や生活環境に各種の悪影響を及ぼしています。21世紀末には地球の平均気温が3℃上昇することが予想され、65cmから1m海面が高くなると見込まれています。

2. オゾン層の破壊

地球のオゾン層は成層圏に高に在りますが、自動車のクーラーガスやエアゾルの噴射剤などに広く使われているフロンが空中に放出されて、徐々にオゾン層に拡散して行き、オゾン層を破壊しつつあります。今後も破壊が続くと、強い紫外線の影響を受けて、皮膚癌・白内障の増加、農作物の収穫減少など生物への被害が起きます。

3. 熱帯林の伐採

ブラジルのアマゾン、インドネシア、ザイルなどの熱帯林の伐採による減少が顕著です。開墾・焼き畑移動耕作・薪の採取・過剰な放牧・輸出材などが要因です。日本は南洋材の最大の輸入国でありますから、責任の一端が在ると言えましょう。

4. 砂漠化の進行

現在の砂漠地帯は、中国16億ha・アフリカ14億ha・米国6億ha・オーストラリア4億haで、毎年増加しています。

将来地球が温暖化した場合は、さらに砂漠化が進行するものと考えられます。地球の人口増加と共に、深刻な問題となります。

5. 海洋汚染

大型タンカーの航路が最も汚染されています。廃油の不法投棄が原因です。

6. 戦争と公害

湾岸戦争・ベトナム戦争での実例